



田町保育園だより

2023年4月

津山市田町29

TEL 22-5553

一年主題

「ともにつむぎだす～希望の中で～」

一年聖句

「キリストはおいでになり、遠く離れているあなたに、また、近くにいる人々にも、平和の福音を告げ知らせられました。」

(エフェソの信徒への手紙2章17節)

上記の年主題や年聖句は、毎年、「キリスト教保育連盟」が決めています。今年も、例年になく、時代背景を強烈に反映した内容になりました。それほど、今が、激動の時代だということでしょう。

私たちは、世界史の分岐点に立っています。新型コロナウイルス感染症、ロシアによるウクライナ戦争、冷戦以来とも言われる米中の激しい対立、記録的な物価高など。いずれも、歴史の教科書に載る事件です。

私が気がかりなのは、このような暗いニュースが報道され続けたために、みんなが、「これは仕方ない」、「自分にはどうしようもない」という「あきらめ」の気持ちになってはいないか、ということです。

ウクライナ戦争以降、ジョン・レノンの“Imagine”が世界中のラジオ局で流れるようになったそうです。ジョン・レノンは、この歌で訴えかけます。「想像して。世界中の人たちが、平和に暮らす世界を。君は、ぼくは夢想家だと言うかもしれない。でも、君が仲間になってくれたら、世界はひとつになれるんだ」。

私たちは、あきらめてはなりません。大人こそが、あきらめてはいけません。あきらめずに願い続けるところこそ、私たちの人生の意味があるからです。子どもたちのために、平和への希望の中で、平和をつむぎだしていきたくらいと願うのです。(牧師・副園長)

＜4月のテーマ＞

はじめまして（0歳児）

- ・ はじめての場所や人と出会う。
- ・ 春の日差しや風に心地よさを感じる。

であう（1・2歳児）

- ・ であいやつながりの中で、安心して過ごす。
- ・ 春の自然にであって喜ぶ。

よろしくね（3歳児）

- ・ 新しい生活の中で信頼できる人とつながっていく。
- ・ 自分が大切にされていることを感じて安心する。

よろしくね（4・5歳児）

- ・ であいへの期待、不安などありのままの姿を受け止められ、好きな遊び、場所、人を見つける。
- ・ 身近な自然を感じ、美しさ、おもしろさに気づく。

＜退園児＞ また、遊びに来てね！

もも 2名
すみれ 1名
さくら 2名

＜新入園児＞ ようこそ、田町保育園へ！

もも 2名
すみれ 4名
さくら 1名
きく 1名



＜お誕生児＞ お誕生日、おめでとうございます！

もも 1名
すみれ 3名
さくら 1名
ばら 1名
ゆり 2名



4月の行事予定

- 1日(土) 休園日（新年度準備のため）
- 3日(月) 進級・入園式
- 6日(木) お花見給食
- 7日(金) 避難訓練
- 14日(金) 発育測定
- 15日(土) 参観日・総会
- 20日(木) お誕生会
- 22日(土) おべんとうの日・資源回収
- 29日(土) 休園日（昭和の日）



＜2023年度のクラス担任など＞

本年度の各クラスの担任は、以下の通りです。キリスト教精神にのっとり、ひとりひとりを大切にする保育を目指して、励んでいきます。

2023年度、どうぞよろしく願いいたします。

- 園長 白井 律子
- 主任 津田恵美子
- もも（0歳児） 齋藤・山崎
- すみれ（1歳児） 福田・森本
- さくら（2歳児） 山蔭・高田
- きく（3歳児） 森崎
- ばら（4歳児） 中野
- ゆり（5歳児） 佐藤
- フリー 則本・見土路・牧野・岡田
赤松・田村・林田・杉本
事務/保育士 安藤
- 給食 管理栄養士 白石
栄養士 小椋・岩本
調理師 山口
- 社会福祉主事 太田 正男
- 特別顧問 鳥觜 智子
- 副園長 津山教会牧師

＜職員異動＞

- ＜3月末で退職＞ 保育士 川元
- ＜4月より勤務＞ 保育士 林田